

新たな学習環境

横芝中学校が完成

平成19年10月から建設を進めていました新校舎が、2月23日に完成しました。3月下旬から供用を開始し、26日には多くの来賓を迎え竣工式が行われました。

未来をはぐくむ教育環境
さまざまな目的に応じた多
彩な特別教室

新しい横芝中学校は、明るく開放的な雰囲気のある建物であり、エレベーターなどを整備しバリアフリー化に努めながら、多様化する授業形態に対応するよう最新設備と教育機器を整えた特別教室や生徒の自主的自発的なグループ学習や個人学習ができるよう各所に少人数学習室やミーティングルームを配置するなど、新世代の学習空間に対応できる施設になっています。

南に面したA棟は、1階に職員室、保健室を、2階・3階に普通教室を配置して



3月26日に行われた竣工式

います。
B棟は、情報処理室や図書室・音楽室・理科室などの特別教室のほか、移動式観覧席により160人を収容できる視聴覚教室があります。

講堂棟は、バスケットボールコート分の面積を有するアリーナのほか、武道場



保健室



普通教室

新横芝中学校

校舎は、長く有意義に使えるベーシックなプランを基本に、少人数学習室や総合学習室、新世代型の学習空間、自主的学習スペース等、新しい学習環境を整備すると共に、将来的に柔軟な対応ができる空間と機能を持たせた施設づくりを行いました。